

## 新型コロナウイルス感染症「BA. 5」感染急拡大を受けて

教区の皆様へ

2022年7月22日

日本聖公会 大阪教区

主教 アンデレ 磯晴久



主の平和

教会は、神の民が共に集い祈り、交流し、歩む場です。様々な制限の下、教会活動と信仰生活を支えるため、細心の注意をはらい、また工夫を凝らして活動してくださっていることに心より感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が収束に向かうかと思われましたが、オミクロン株の変異株「BA. 5」が出現し、感染が拡大し、医療現場の逼迫が懸念されております。予断を許さない状況が続いています。今後も以下のことに注意して、決して油断することなく、祈り合い、声を掛け合い、支え合いながら歩んで行きましょう。

- 1、基本対策（換気、手指消毒、マスク着用、連絡先の把握、大きな声では歌わない、ディスタンスを取る）をしっかりとってください。入堂時には検温をしてください。
- 2、全員で一緒に唱えたり、歌ったりすることは控えめにお願いします。尚、十分な距離を確保できるならば、聖歌隊による賛美や独唱は可能です。
- 3、礼拝の司式者・奉仕者は、マスクをします。聴覚障害者や高齢者に配慮して、説教台が会衆席から2メートル離れていれば、説教中マスクをしなくてもかまいません。
- 4、ご高齢の方、基礎疾患のある方、体調が思わしくなく、外出に不安をお感じになる時は、無理せず自宅でお祈りください。
- 5、引き続き、各教会の事情にはそれぞれ違いがありますので、各教会の判断を尊重しますが、教会委員会等でよく話し合ってください。リモートの活用などには引き続き取り組んでください。また、リモートを使うことができない方への配慮もよろしくお願いします。
- 6、集会後の飲食は控えてください。
- 7、長く新型コロナウイルス感染症禍の下におりますので、疲れや心の不安などお感じの方も多いと思います。体操などリフレッシュに努め、リラックスすることも大切にしてください。

以 上